



本県の地理

① 位置

本県は、日本海側のほぼ中央に位置し、北は石川県、南東は岐阜県、南西は滋賀県・京都府に連なり、北西は日本海に面しています。

東西約70km、南北約130kmに及び、総面積は4,190km²と国土面積の1.1%を占め、17市町（9市、8町）に約79万人が暮らしています。

また、県内には、「白山国立公園」や「奥越高原県立自然公園」に代表される緑豊かな山々、「越前加賀海岸国定公園」と「若狭湾国定公園」に指定された風光明媚な海岸、湿潤な気候が育む豊富で良質な水資源など、豊かな自然環境に恵まれています。

② 地勢

本県は、県中央部に位置する山中峠、木ノ芽峠、栃ノ木峠を結ぶ山稜を境に、南越前町から以北の嶺北地域と敦賀市から以南の嶺南地域に区分されます。

嶺北地域は、一級河川の九頭竜川、日野川、足羽川からの土砂の堆積による福井平野を中心に、大野・勝山盆地、丹生山地、越前中央山地、岐阜県境に広く連なる越美山地、石川県にそびえる白山山地と、それに続く加越台地等から形成されています。

嶺南地域は、変化に富むリアス式海岸が続き、沈水から免れた山地と沈水した入り江・湾が交互に並列し、その奥には沈水地の堆積によって、敦賀、美方、小浜の小平野が形づくられています。

【福井の位置と17市町】



【地勢図】

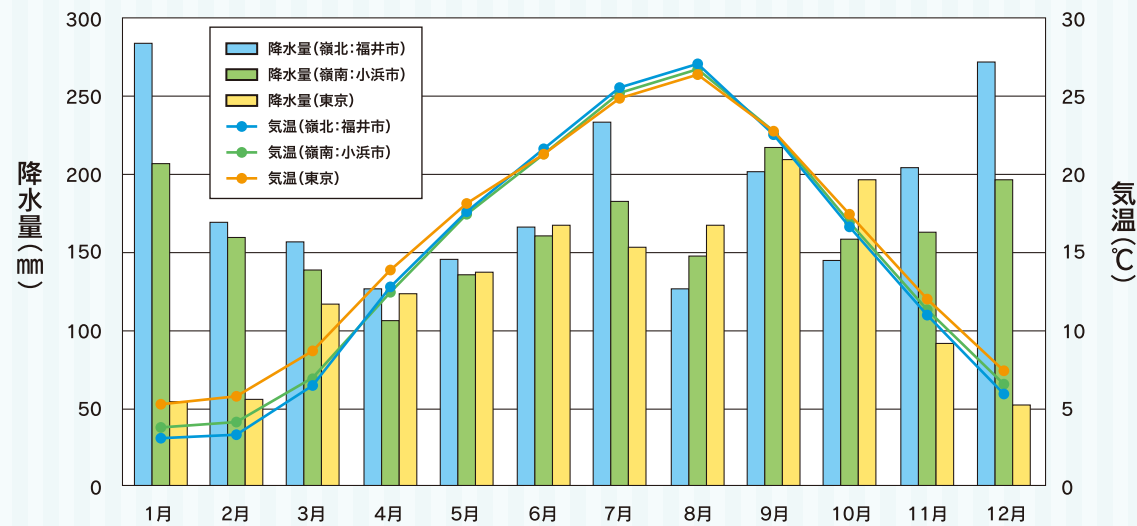


③ 気候

日本海側に特有な気候で、夏は蒸し暑く、冬は曇りや雪の日が多い傾向にあります。

地形や季節風の影響の違いなどにより、嶺北地域は、冬期の気温は低く降雪が多い北陸山地型の特徴を示すのに対し、嶺南地域は、比較的温暖で降水量が少ない山陰海岸型の気候の特徴を示します。

【月別の平均気温と降水量(1981~2010年の平均)】



【全国における本県の地位】

項目	単位	福井県	全国	順位	資料	
面積	km ²	4,190	377,970	34	全国都道府県市区町村面積調査(H27)	
人口	人	787,099	127,110,047	43	国勢調査人口速報集計(H27)	
世帯数	世帯	279,380	53,403,226	45		
就業人口	人	422,900	64,420,700	43	就業構造基本調査(H24)	
	第一次産業	人	15,300	2,456,600		47
	第二次産業	人	132,200	15,767,200		36
総生産額(名目)	億円	30,898	5,001,582	42	福井県民経済計算(H24)	
	第一次産業	億円	360	54,238		46
	第二次産業	億円	8,694	1,174,607		37
	第三次産業	億円	21,654	3,743,709		41
輸入税、その他(控除)	億円	190	29,028	-		

注) 就業人口には、第1次・第2次・第3次産業に分類不能な人口も含まれるため、合計と内訳の計は一致しない。



福井県のシンボル

花

水仙

(昭和29年5月指定)

日本海のきびしい風雪に耐えぬいて寒中に咲く忍耐の強さは、県民性に通じています。



鳥

つぐみ

(昭和42年12月指定)

毎年秋になるとシベリアから本県に渡ってきて、厳しい冬を県民と共に過ごす冬鳥の代表です。



木

松

(昭和41年9月指定)

清楚で岩や砂地にもたくましく育つ生命力は、質実剛健な県民性を象徴しています。



魚

越前がに

(平成元年3月指定)

荒々しい日本海で育成し、福井の味として広く定着しており、冬の味覚の王様として親しまれています。

